

内科Ⅱに通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 膜性腎症に対する Ponticelli regimen 治療の効果と予後に関する後ろ向き観察研究

【研究機関】 北海道大学病院内科Ⅱ

【研究責任者】 西尾 妙織（内科Ⅱ・助教）

【研究の目的】

膜性腎症患者さんで当院にて Ponticelli regimen の治療を行った方の治療効果と予後を解析する。

膜性腎症の治療はステロイド剤を中心とした免疫抑制療法が行われますが、効果に乏しい方が多いです。また、ステロイドに加えてどの免疫抑制剤を追加したらよいかもはっきりとしたエビデンスはありません。当院では Ponticelli regimen という治療方法（ステロイドとシクロフォスファミドで治療する方法）を行っており、良い成績が得られています。そこで、この治療を行った患者さんの治療効果とその後の経過をまとめることで、今後の治療に役立てたいと思っております。

該当する方で、データ登録を希望されない方は申し出てください。その場合、データ収集ならびにデータ登録は致しません。なお、当内容は当科ホームページにも記載しております。

<登録を希望されない方>

外来担当医、もしくは以下に示す実施責任医師へご連絡ください。

【研究の方法】

● 対象となる患者さん

2013年7月までに、当施設において、腎生検にて膜性腎症と診断され治療をされた18歳以上の方

● 利用するカルテ情報

年齢、性別、身体所見、外来血圧、既往歴、検査結果（血液検査、尿検査）、腎生検の結果、治療（ステロイド、エンドキサン、など）、内服薬の種類

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。
また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院内科Ⅱ 担当医師 西尾 妙織

電話 011-706-7710 FAX 011-706-7710